

くる〜 ニヤッ!



2014.4

やまぐちまちなか情報広報誌

やまぐち

どうして、
中心市街地の
活性化が
必要なの？



中心市街地活性化の必要性



中心市街地の活性化ってよく聞くけど、どうして必要なのかしら?



ボクが教えるニヤ!



タマちゃん!

ここ数十年の山口市のまちを思い浮かべてみてニヤ

山口、小郡を中心にしてそれぞれの地域でまちづくりが進んでいるけど

それ以外の場所にも大型店舗や住宅などができて、まちが広がっている感じがしないかニヤ?

そう言われると、昔は何もなかったところにどんどん住宅ができたわ

そう、まさに郊外化が進んでいる状態ニヤ!!



確かに自然環境もいいし、地価も安い。郊外に住むことにメリットもあるニヤ

でしょ? いいことばかりじゃない?

もっと先の将来を踏まえて深く考えてみてニヤ!!

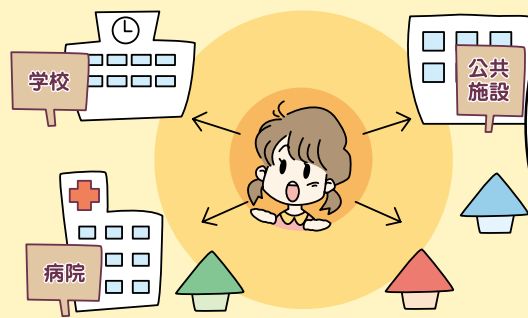
えっ 将来?

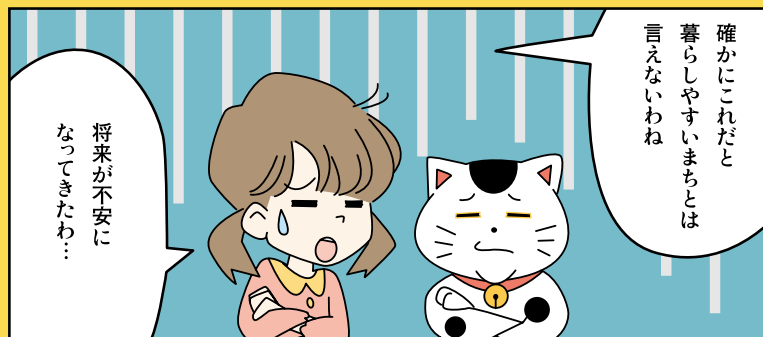
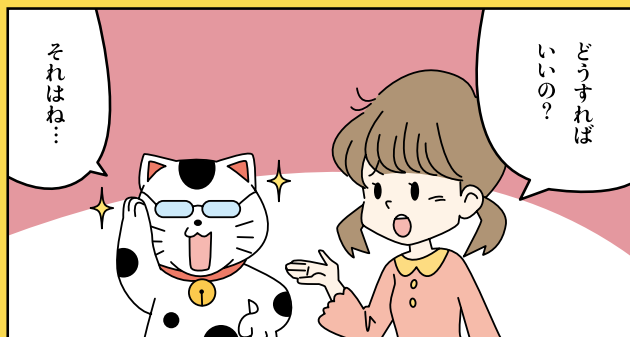
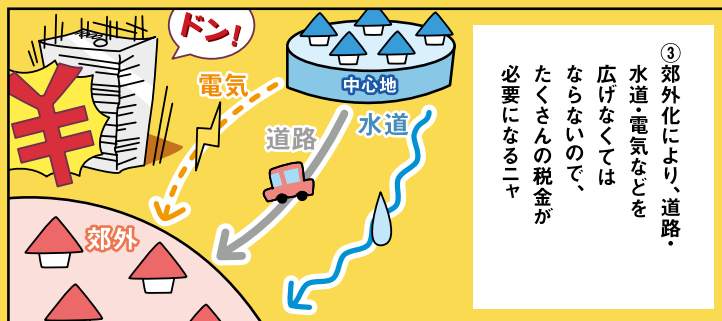
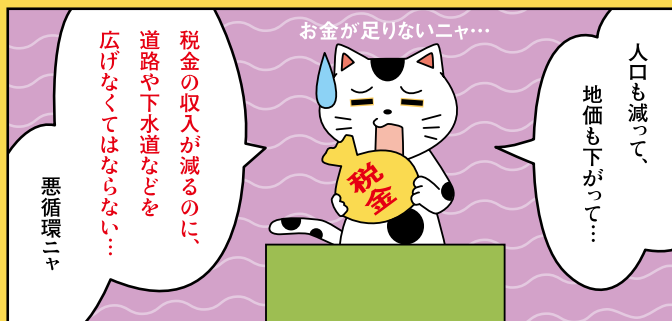
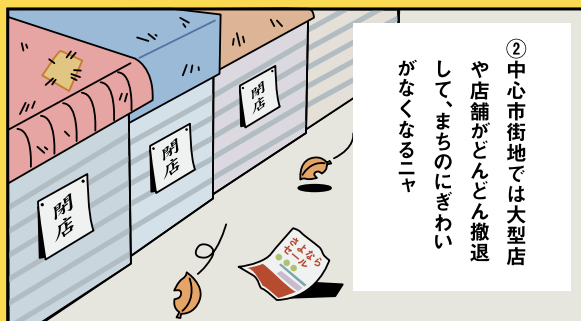
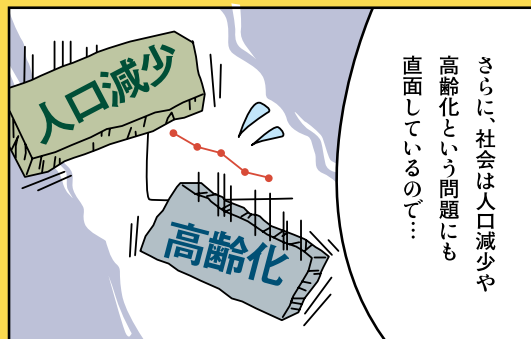
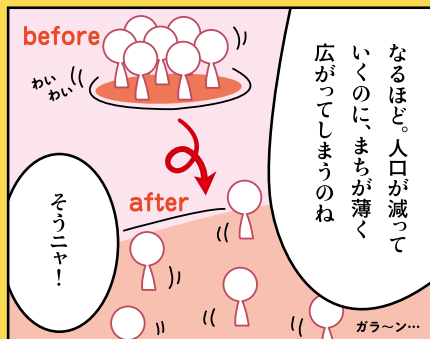


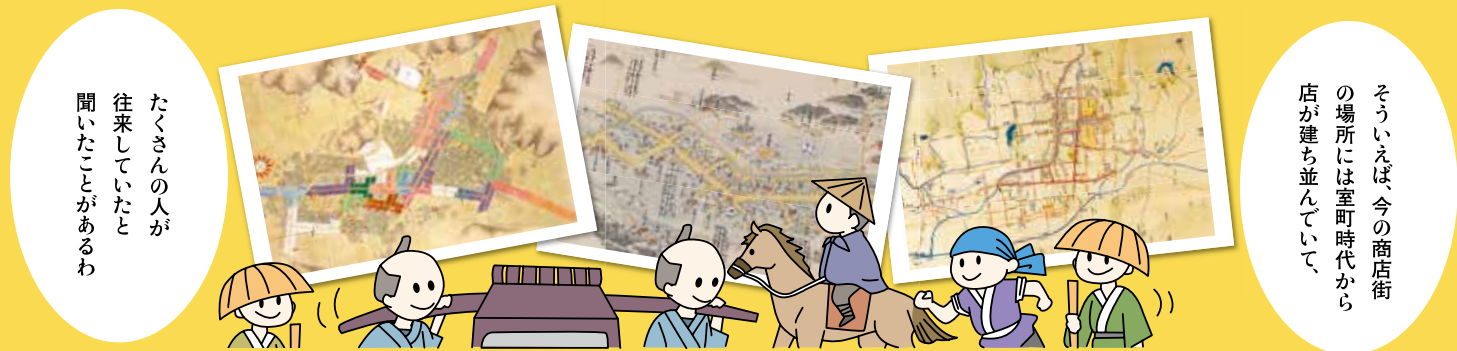
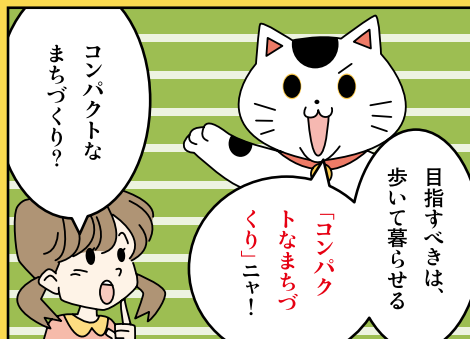
まず、このままだとどうなるニヤ?

郊外にもっと住宅や店舗が増えるかな

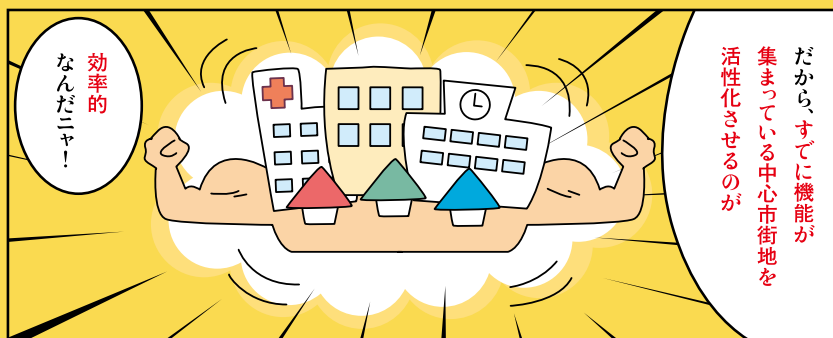
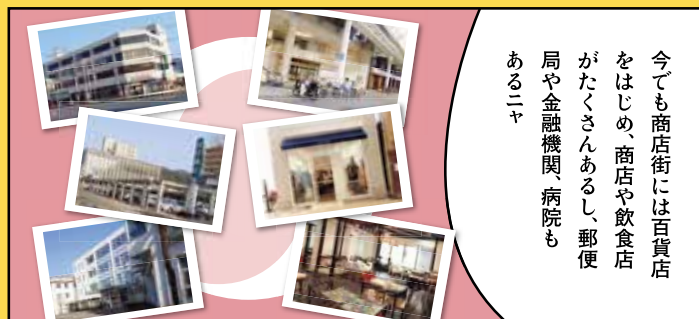
住宅や店舗だけでなく、病院・学校・公共施設なども広がっていくニヤ

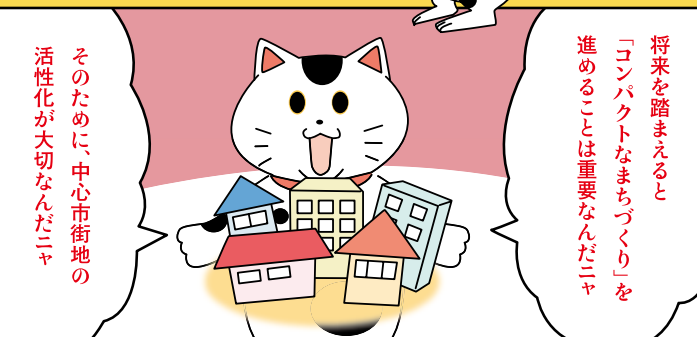
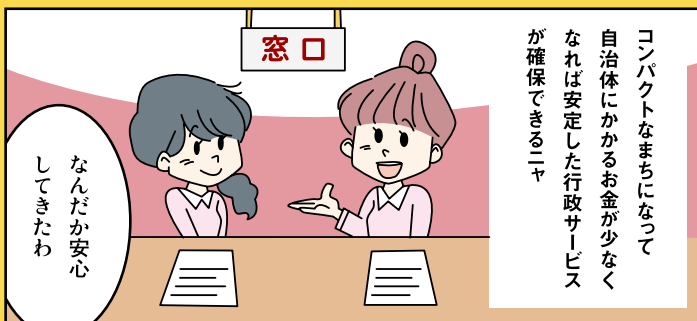
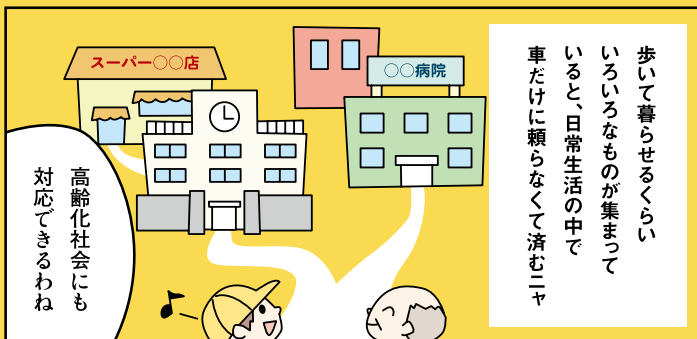
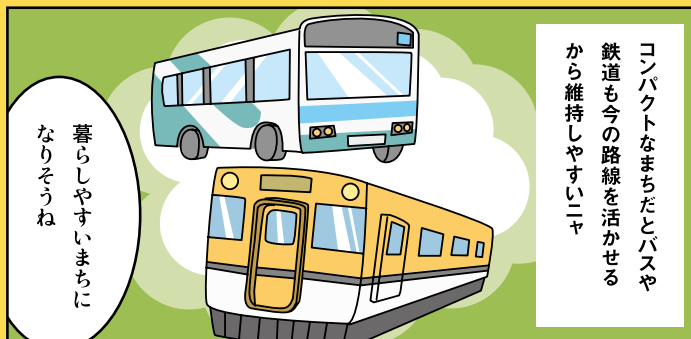






出典：左から「幕末山口市街図」「行程記（載往遠山口市街地部分）」「大内氏時代山口古図」（山口県文書館所蔵）





山口市中心市街地の未来像

マンガでわかる！



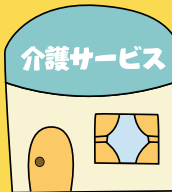
緊急車両が
どこでも通れる
道路整備



空き家・
空き地
対策



高齢者向け
介護サービスの
充実

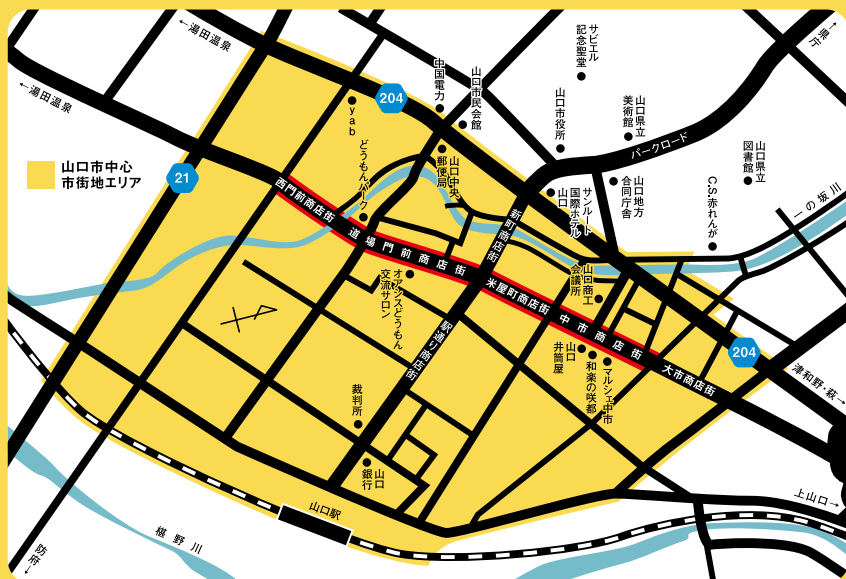


子育て
支援の
充実



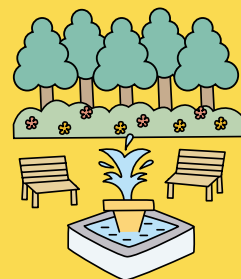
便利な
交通アクセスを
確保

公共交通の
利便性
アップ



山口市
中心市街地
エリアとは？

JR山口駅から
商店街を含むエリアで、
公設川端市場跡地周辺も
加えた、約76ヘクタールの
区域ニヤ。



広場など
憩いの
スペースを
整備

まずは個店の 魅力をアップ

「行ってみて」「買いたい」と思ってもらえるように個店が魅力アップして、商店街全体がその集合体になればいいのではないでしょうか。そのためには、お客様が求めているものを理解して、適切に提供しながら魅力アップにつなげていくことが必要です。イベントで人を集めることも大切ですが、一過性となる可能性もあります。まずは自分の店づくりを優先すると効率的に魅力アップができるのではないかと思います。地域の方に「商店街にはおもしろい店があるよ」と言ってもらえるようになって、そのうわさを聞きつけて市外からもお客様が来るようになると思いますね。

また、子ども連れでも食事しやすい飲食店や遊べるスペースなど、家族にやさしい場所が増えれば、家族連れの滞在時間が増えるのではないかと思います。

7商店街で 情報共有

山口の中心商店街は、また施設の活用や情報発信が上手くできていないと感じています。お金を使って新しいことをするのはなく、今あるものをいかに有効に使っていくかが、活性化の鍵になるのではと考えています。

一番大切だと思うのが、商店街内での情報の共有と、お客様に対する情報提供です。山口の商店街には魅力的なお店や、季節ごとに楽しめるさまざまなイベントがたくさんあります。そんな情報を商店街の全てのお店が来店されたお客様に紹介できるようにになると、来街者の方に街全体を楽しんでもらえるのではないかと思います。

街の情報を共有し来街者の方に対しておもてなしを行うには、各商店街や店舗の情報を収集し管理・発信する機能を果たす「タミナル」のようなものを商店街の既存資源を活かして作り出し、継続していくことが必要なのではないかと感じています。

人対人の 商店街

大市商店街に新店が出てまだ3年目なので、実はあまり商店街のことを分かっている人はいません。今回の組織力強化事業に関わったのが、私にとって初めての商店街活性化活動になり、みなさんと意見交換しながらなんとなく分かってきたところです。

この事業を通して感じたのは、商店街を訪れる人にモノを売るだけでなく、小さな幸せを感じてもらえるまちになったらいいのではないかとことです。そのため、「人対商品」ではなく「人対人」を重視した仕組みやサービスを作ることが大切です。商店街には大型商業施設にはない「人対人」という強みがあります。商店街のみなさんは商店街が本当に好きで、まちを盛り上げようと事業やイベントに取り組んでいることを知りました。こうした人たちのあたたかさが伝わるまちになるといいと思いますね。

サークル・セブン（※1）
すがぬま あつし
菅沼 淳 さん
（クレイン山口
どうもん店 店長）



サークル・セブン
ささき かずあき
佐伯 和章 さん
（KOSILVER 代表）



組織力強化事業（※2）
チムリーダー
にしだ だいすけ
西田 大輔 さん
（1WAY 代表）



※1. サークル・セブン

各商店街間の連携を強化し、商店街活性化を目的に活動を行う山口市中心商店街の若手経営者等で構成される団体

※2. 組織力強化事業

若手を中心とする次世代の担い手に商店街活動への参加を促し、組織力の強化を図る事業（最終ページに関連記事）

お〜ッ!
ぐち
づくり
ビュー

心市街地に
る人たちに、
ったらいいか、
てみたニヤ。



さばらんて
わたなべ ようこ
渡辺 洋子 さん



市民力で 商店街を笑顔に

さばらんてでは、「誰もが笑顔で暮らせるまち」に向けて活動しているNPOやボランティアサークルの応援をしています。市民活動のPRの場として、様々な展示やワークショップなどが商店街で展開できるしくみがあると、商店街に「楽しむ」「知る」「つながる」機能が充実し、多様な人・価値観に出会える豊かな商店街になると思います。

例えば、竹林ボランティアの団体が竹林整備の写真展示、それに合わせて竹とんぼや竹はしづくりのワークショップを行えば、お母さんが買い物をしている間にお父さんと子どもが時間を過ごせる場となります。その他にも専門性を活かしたものの、活動のきっかけづくりなど団体ごとの楽しいワークショップのメニューがあります。多様な団体がコラボして、定期的な開催になつていくと、商店街に来たらいっつも楽しい、ヨーロッパの週末のような、自由な交流が広がるのではと妄想中…。

くま
ニヤ
やま

まち
インタ

山口市中心
関わりのあ
どんなまちにな
意見を聞い



山口まちづくり
センター
内山 秋久 さん

ぶらぶら 散策できるまち

山口まちづくりセンターでは、町屋調査や空き家バンクなどを通して住まいやまちづくりに関する活動をしています。私自身はアートふる山口の運営に15年ほど携わってきました。

そこから思い描くのは、商店街、パークロード、一の坂川とエリアを分けずに、まち全体を歩いてぶらぶらできるよう、回遊しやすいまちになるといいということです。観光客の方には名所だけを見てすぐに帰るのではなく、一の坂川や商店街を含め、半日くらいかけてゆっくりと歩いてみてほしいですね。そのためにもっと増えてほしいのは、休憩する場所です。日本茶や紅茶の専門店、庭を見ながらコーヒーを飲む店、山口の歴史をPRする店など、楽しい店やここにしかない店が増えるといいと思います。山口の個性を活かせるような店がつずつ増えてくれば、地域に個性が出て魅力がアップするのではないのでしょうか。



白石地区
地域づくり協議会
会長 吉村 哲明 さん

地域みんなで 提案・参加

白石地区地域づくり協議会では、よりよい地域づくりを行っていくことを目的に活動しています。

私の想いとしては、地域のみなさんにたくさんまちづくりの提案をしてもらい、みんなで参加しながら一緒に取り組んでいきたいですね。白石地区をみなさんがどうしたいのか？100人いれば100通りの考えがあります。その意見をみなさんに出していただいて、みんなで話し合いながら結論をまとめていきましょう。私は白石地区のみなさんに大きな白紙を提供します。そこにみんなで100年先を目指した希望のまちの絵を描きましょう。協議会としては、その100年先のまちの実現に向けて進んでいきます。

まちに関わっていないと白石地区に住んでよかったという気持ちになりません。地域の歴史背景を学んだり、お祭りに参加したりと、みんなが積極的に関わっていくまちになるといいですね。



「山口市中心市街地への 出店ストーリー」



まぼーどう 山口店

オーナー なか その かず ひろ 中園 和広 さん

平成25年12月、米屋町商店街に
ゲームセンター「まぼーどう 山口店」を
出店した中園さんに、
山口市中心商店街の印象や
店づくりについてお伺いしました。

お店の特徴を
教えてください

1階は子どもや女性、お年寄りに
も気軽に入っていただけるように、
ブリクラやUFOキャッチャー、音
楽ゲームなど、シヨビングセンタ
ーにあるようなゲームを置いていま
す。2階はゲーム好きな人たちが向
けの少しマニアックな構成にしてい
ます。「ビデオゲーム博物館」「パチ
スロ博物館」と銘打って、私のコレク
ションを置いています。好きな人
にはたまらない空間だと思いますよ。

出店の経緯は？

下関にも店舗があるのですが、山
口のタウンマネージャーが下関店
のことを縁があって知ったそうで

今後の目標は？

1階は商店街が望むような店づ
くりをして、誰もが気軽に楽しん
でもらえるといいですね。2階は
私の趣味のようなものですが、
もつと充実させてゲーム好きな人
が驚いてもらえるような、業界内
では全国規模で名前が知られる
くらいの店にしたいと思っています。

商店街に望むことは？

夜20時を過ぎると人通りがないの
で、遅くまで営業するお店がもつ
と増えて夜が賑やかになるといい
ですね。各地の元気な商店街は、
夜も賑やかな印象があります。



まぼーどう 山口店

娯楽業

〔開店日〕平成25年12月
〔所在地〕米屋町商店街
〔営業時間〕1階10:00～24:00
2階15:00～24:00(土日祝は10:00～24:00)
〔定休日〕年中無休

平成25年度に
山口市中心商店街へ
出店した店舗を
見てみるニャ。



New

SHOP
INFORMATION



うどん処 地蔵庵

飲食店

〔開店日〕平成25年6月
〔所在地〕道場門前商店街



WILD STRAWBERRY JAM 山口店

雑貨店

〔開店日〕平成25年4月
〔所在地〕中市商店街



Bijou

ネイルサロン

〔開店日〕平成25年4月
〔所在地〕米屋町商店街



カフェ コラソン

オーナー たなべ 田邊 尚也 さん

平成25年10月、道場門前商店街に「カフェコラソン」を出店した田邊さんに、商店街の印象やお店のこだわりについてお話を伺いました。

どんなメニューを提供しているのですか？

スペシャルティコーヒーにこだわっています。いろいろなお店で飲み比べ他とは全く違う「素直に美味しい」と思うコーヒーに出会い、周南のミルトンコーヒーロースタリーさんから豆を仕入れています。豆の種類が選べるカフェは多いですが、当店では、抽出方法も3通りからお選びいただけます。同じ豆でも淹れ方によって味が違います。気分によって淹れ方を変えてみるのも楽しいです。

フードメニューは、女性に人気の「ガバオライス」やガッツリ派男子に「男のメガボークカツカレー」。スイーツメニューには、姫山伝説にちなんだ「HIMEYAMAワッフル」や、パンケーキなどインパクトがあつて見た目も美味しそうなメニューをご用意しています。

出店の経緯は？

サッカーが大好きで、サッカーを

商店街の印象や望むことは？

通じてみんなが集まれる場所「スポーツカフェ」をやりたいと思い、出店を決意しました。前職で地元百貨店に16年間勤めていたので、自分を育ててくれた親しみのある商店街で恩返しができればと思い商店街での出店を決めました。準備期間の1年半はコーヒーの勉強や調理の修行をしたのですが、飲食業での経験がないため大変でした。多くの方々に出会い助けてもらい習得することができました。

商店街の方々と交流するうちに、若い方々ががんばっているのに驚きました。新しい企画の提案や、さまざまな活動をされているのを知り、自分も何か協力できたらと思います。自分の店だけという考えではなく、まずは山口市にそして商店街へと郊外からご来店いただけるようになればいいですね。そのためには、各々のお店がオリジナリティ

今後の目標は？

を出して、商店街全体がひとつのモールのような場所になればもっと魅力が高まると思います。

2月から、週末は「夜カフェ」をスタートしました。夜は表情を変えて「スポーツカフェ」としての顔を見せていきます。気軽に立ち寄れるスペインバルのように、カフェメニューに加えアルコールメニューも充実。サッカーを絡めたネーミングのオリジナルカクテルを提供したり、大型モニターで欧州サッカーやJリーグなどのパブリックビューイングを開催します。スポーツを切り口にして商店街を盛り上げていきたいですね。



カフェ コラソン 飲食業

〔開店日〕平成25年10月
〔所在地〕道場門前商店街
（遠藤中央薬局2F）
〔営業時間〕11:00～18:00
（金・土は22:00まで）
※イベント時、時間延長有り
〔定休日〕水曜、第4木曜



Y-LAB

IT・コミュニティデザイン

〔開店日〕平成26年3月
〔所在地〕道場門前商店街



Triple Double

スポーツ用品店

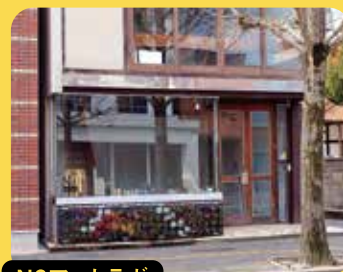
〔開店日〕平成25年12月
〔所在地〕駅通り商店街



鉄板食堂テンボウ

飲食店

〔開店日〕平成25年10月
〔所在地〕中市商店街



N3アートラボ

アートスペース

〔開店日〕平成25年7月
〔所在地〕駅通り商店街

「中心市街地エリアの魅力」

中心市街地には、歴史を感じさせるものがいっぱい！
このページを見ながら、まちあるきしてみるニャ〜。

歴史・祭り篇

史跡

えびす社 ①・②

中市商店街Nac前と道場門前商店街やまぐちさん横の路地には、えびす社があります。江戸時代から中市・道場門前・西門前の各商店街にえびす社があり、えびす祭りが定期的に開催されています。



笠置天神 ⑥

菅原道真が太宰府へ向かう途中、町内で休息され、笠を置き忘れたことから名称がついたと伝えられています。普段は斎藤邸の庭に祀られており、年に二度（8月）、笠置天神祭の時だけ商店街に祭壇が設けられます。



西向き地蔵 ⑪

道場門前・西門前の地名の由来となった善福寺の名残と伝わるお地藏様。西方（極楽）浄土への道案内をされています。8月には西向き地藏盆が行われます。



八坂神社 ⑦

山口祇園祭では、八坂神社から御旅所まで御神輿が練り歩きます。御神輿は、この御旅所で安置されます。



藤のした水 ⑫

大内氏の時代より山口三名水と言われていた「瀧の清水」「藤のした水」「柳の水」の一つ。井戸と石碑があります。



天神通り ③

山口天神祭でこの御体を乗せた御網代はこの御旅所まで運ばれ、獅子舞・稚児舞、長持ち唄が披露されます。



山口客館跡 ⑧

幕末、萩から山口へ藩庁を移転した際、対外的に重要な人物の応接所として山口客館を建てました。現在は山口地方裁判所となっていますが、前庭に「山口客館跡」と書かれた石碑があります。



安部家 ⑬

山口の旧家で、江戸時代には豪商として知られ、本陣として萩藩主一族の宿所となりました。「安部本陣之跡」と書かれた石碑があります。



梅田家 ④

江戸時代の伝統的な町屋で、当時は長府のお殿様の本陣としても使われました。現在は、カフェやショップが入った複合施設「和楽の咲都」として再生されました。



枕流亭址 ⑭

幕末、西郷隆盛と木戸孝允が枕流亭の2階で密議を重ねたとされています。現在、建物は香山公園に移築され、ここには石碑が立っています。



山田家 ⑤

江戸時代、参勤交代のときには中心商店街あたりで泊まれ、山田家は、お殿様の本陣として利用されました。現在は複合ビルになっています。



福部童子の祠 ⑩

菅原道真の実子「菅原福部（福部童子）」が京都から太宰府へ向かう旅の途中、山口で病に倒れました。その福部童子を埋葬した跡と伝えられる祠があります。



長寿寺 ⑮

幕末、井上馨を総督とする「鴻城隊」がこの地で結成され、地所とされました。柱の刀傷など、隊士たちの生活の跡も現存しています。



街道

中心市街地エリアには、重要な街道が交わるため、たくさんの人や物が集まりました。

萩往還

萩城下と防府三田尻を結ぶ参勤交代道（お成り道）

石州街道

小郡から山口を経て石見まで続く街道

肥中街道

安部橋起点に、下関市豊北神田肥中まで続く街道

通り

大内氏の町割りの名残で、今も使われている小路名が多くあり、当時のまちの様子が想像できます。

札の辻

高札（お知らせ）が設置されていたことに由来します。

太刀売

大内氏の時代にここで立ち市が催されていました。

銭湯小路

この辺りには銭湯が何軒かあったようです。

相物小路

干魚・塩魚（相物）を扱うお店が軒を連ねていたことに由来します。

御局小路

大内家の上臈女房が住んでいたことに由来します。

祭り

山口セタ ちようちんまつり （8月）

約600年前に大内盛見が父母の冥福を祈り、7日盆の夜に笹竹の上に灯ろうを灯したのを起源とし、中心商店街を紅ちようちんが埋め尽くす、山口の夏の風物詩。



山口祇園祭 （7月）

大内教弘の代から約550年受け継がれてきた祭り。初日に八坂神社で鷹の舞が奉納され、御旅所まで神輿が練り歩きます。



山口天神祭 （11月）

菅原道真を祀る古熊神社の例祭。御網代車を中心として御神幸行列と参勤交代を再現した備立行列が、古熊神社と中心商店街の間で行われます。



「中心市街地エリアの魅力」

平成25年度に行われた特徴のあるイベントを紹介するニャ！



商店街でアート作品を展示

YCAM

10周年記念祭

平成25年7月6日～9月1日と11月1日～12月1日、山口情報芸術センター（YCAM）10周年記念祭の一環として、山口市中心商店街でアート作品展示が展開されました。空き店舗や公園、立体駐車場の屋上など、商店街のあらゆる場所を会場に7つの作品が展示されました。

「PUBROBE（パブローブ）」の制作にあたっては、市民の方から衣服を提供してもらったり、「スポーツタイムマシン」では学生ボランティアや商店街の店主らが制作に携わったりしました。作品展示が商店街への来街者アップにつながただけでなく、地域と一緒に作品作りが行われたことで、「コミュニティづくり」にもなりました。



衣服を使ったアート作品
「PUBROBE
（パブローブ）」



スクリーンに映し出される
映像とかけつする
「スポーツタイムマシン」
※第17回文化庁メディア芸術祭
エンターテインメント部門 優秀賞を受賞



お金の代わりに「とくい」を
預ける「とくい銀行」



インターネット上の番組
DOMMUNEのアーカイブから
厳選したプログラムを展示する
「YCAM DOMMUNE
（ワイカムドミューン）」

大学生が商店街で

大規模イベントを開催

結人祭

きゅつと さい

平成25年9月14日、12月14日、学生と地域の人のつながりを深めるためのイベント「結人祭（きゅつとさい）」が山口市中心商店街で開催されました。山口大学、山口市立大学の学生が実行委員となり、学生を中心としたグループによるよさこい、アカペラ、ダンスなどのステージイベント、パレードなどを展開。50団体以上が参加して、商店街が学生であふれるくらいの光景が広がりました。

商店街が学生で賑わう光景をつくっていきたい商店街側の想いと、地域の方々とともに関われる機会を創出していきたい学生側の想いから企画されたもので、このような学生主体のイベントは、今後も継続していく予定です。



ステージイベントの様子

「結人祭」のチラシ



商店街で小学生がお仕事体験

職場体験

平成25年9月7日～8日、市内の小学生約150人が参加して、山口市中心商店街の店舗で「お仕事」を体験する「職場体験」が開催されました。約30店舗の協力のもと、鮮魚店での商品販売、雑貨店での接客やPOP作り、美容店での広報活動など、さまざまなプログラムが実施されました。

商店街有志で構成する「サークル・セブン」と大学生ボランティアサークル「地域お助けターミナルメイーター」が連携して企画運営を行い、平成23年から年2回ペースで開催。子どもたちへの教育の場の提供、商店街の活性化、地域のコミュニケーションの創出を目標に掲げています。



商店街がスペイン一色に染まる

HOLA!やまぐち スペインフィエスタ

平成25年11月3日～4日、スペインをテーマにしたお祭り「HOLA!やまぐちスペインフィエスタ」が山口市中心商店街で開催されました。スペイン人ダンサーによるフラメンコショー、直径1.5メートルの大鍋で実演・販売する大鍋パエリア、スペイン料理などを提供するスペインカフェコーナーなど、食べて遊んで、楽しんで、スペインの雰囲気を楽しむことができる催しで商店街を盛り上げています。山口県とスペイン・ナバラ州、山口市とパンブローナ市が姉妹都市提携を結んでいることから平成18年に始まったイベントで、毎年秋に実施されています。



くるニャッ! やまぐち まちフォト

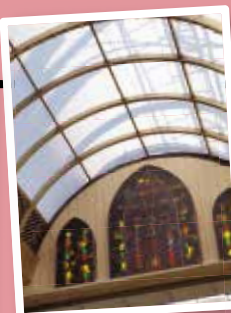
中心市街地エリアには
こんなステキな景観が
いっぱいニャ～

◀ 定時になると
からくり時計
が動き出す
(えびす橋「スペース
パンブローナ」)

▼ 秋のイチョウ並木は一面黄色に
(駅通り商店街)



▲ 見上げるとステンドグラス
(米屋町商店街)



▼ 緑のある
カフェスペース
(道場門前商店街)



▲ 一の坂川、桜のトンネル
(えびす橋～安部橋)



◀ まるで
ヨーロッパみたい?!
(新町商店街)

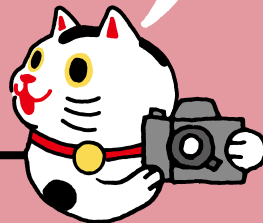


◀ 緑が美しいケヤキ並木
(新町商店街)



▲ 建物の奥には
見応えのある庭園が!
(中市商店街
「和楽の咲都」)

みんなも
散策してみる
ニャ



山口市中心市街地 活性化に向けて

今回初めて、『くるーにゃ』の編集会議に参加させていただきました。私は山口市で子供時代を過ごした後いくつかの土地に住みましたが、十五年ぶりに山口に帰ってきて、その自然の繊細な美しさに改めて驚きました。秋吉台や角島など壮大な景色を抱く場所の美しさはよく知られていますが、広く深い昼の空、星の震える様がくつきりと見える夜の空、夕陽を背にした木の影、冬の灰色の吹雪、遠くに見る淡色の山影といった、山口では当たり前のように見られる景色も、世界中どこでも日常的に眺められるというわけではありません。

ただ、山口に住みたいという気持ちにはなっても、山口のまちを活性化させる必要はよくわかりませんでした。買い物だって通販で世界中のものが買えるし、インターネットとテレビがあれば最新の情報にも困らない。刺激が欲しければ、ときどき大都市や県外に遊びに行けばいい。別に、まちは今のままでも困らないんじゃないでしょうか。

でも編集に携わるうちに、考えが変わってきました。将来、人口が減り、税収が減っていったときに、まちがさびれて人口が分散してしまっていると、何万人もの山口市民が同じ行政サービスを利用しながら、集まって暮らすメリットが少なくなってしまうのです。つまり、公共施設や道路や電気・水道といった市

民みんなの財産を、今のような値段と内容で維持することが難しくなってしまうということ。数十年前もこの山口で、豊かな気持ちで安心して暮らしたい。毎日生活する場所を楽しくしたい。まちの人びとと、仲間になつて暮らしたい。そう思うようになりました。

けれど、活性化したまちというのはどういうまちなんでしょう。歩くだけでワクワクするまち。観光地のような、レジャーランドのようなまち。スタイリッシュでセンスのいいまち。それは大都市をそのままコンパクトにしたようなまちです。人は大都市に惹きつけられます。きつと、便利でもあるから惹きつけられるのではなく、それを取り巻く美と刺激と活気に惹きつけられるでしょう。

この『くるーにゃ』に載っているのは、山口の中心市街地にそういったものを作り出すことを目指す人たちです。人と人とのつながりを通して、かつてのまちの活気を取り戻そうとしています。この冊子を読まれた方が、中心市街地活性化がなぜ必要かをわかってくださって、そして何か自分でもできることを見つけて参加してくだされば、編集に携わったものとして幸いです。

(編集委員 シンバ)

News

商店街の10年後を目指した 「未来希望図」が 完成！

平成26年1月23日、商店街の10年後を目指した「未来希望図」が完成し、山口商工会議所で発表会が行われました。

未来希望図とは、10月からスタートした商店街の組織力強化事業で作成したもので、商店街のありたい姿(ビジョン)を描いたマップです。各商店街から世代の枠を超えた38人が集まり、3つのグループに分かれて議論を交わしながら商店街の未来について考えました。



リーダーが10年後の商店街のビジョンを発表



グループに分かれて「未来希望図」を作成

意見を聞かせてニャ！



山口市中心市街地エリアについて、「どうすればにぎわいや活力のあるまちになるか?」「安全で快適に暮らせるまちになるには何が必要か?」など、みなさんの意見を山口市中心市街地活性化協議会までお寄せください。

【発行元】

山口市中心市街地活性化協議会
〒753-0086 山口県山口市中市町1-10
(山口商工会議所内)

TEL: 083-925-2300

FAX: 083-921-1555

E-mail: yc@yamacci.or.jp

【編集・デザイン・印刷】株式会社マルニ